平成２３年　１月２１日

記者発表資料

国土交通省　東北地方整備局
秋田河川国道事務所

子吉川において「危機管理演習」を実施します

～本格的な融雪出水期を前に防災態勢を確認します！～

秋田河川国道事務は、本格的な融雪出水期を前に、子吉川における大規模な洪水被害を想定した危機管理演習を実施します。この演習は、河川管理者と自治体（秋田県・由利本荘市）との連携を図りながら、情報収集・整理、状況判断、広報等の活動をロールプレイング方式の演習を通じ、危機管理対処能力の向上を図ることを目的としています。

また、自治体においては避難活動・要援護者支援についても実施します。

１．実施日時、実施場所

日　時：　平成２３年　１月２６日（水）　１０：００～１４：００

場　所：　国土交通省　秋田河川国道事務所

２Ｆ　大会議室・・・指揮部（コントローラー）

３Ｆ　災害対策室・・・演習部（プレーヤー）秋田河川国道事務所災害対策支部

３Ｆ　第３会議室・・・演習部（プレーヤー）由利本荘市　災害対策本部

※ただし、当日の気象・水質事故・地震等の状況により中止となる場合があります。

２．参加人数

参加人数：指揮部（コントローラー）　２３名
　　演習部（プレーヤー）　３６名　合計　５９名

※ 演習には、国土交通省秋田河川国道事務所、秋田県河川砂防課、秋田県由利地域振興局、由利本荘市が参加します。

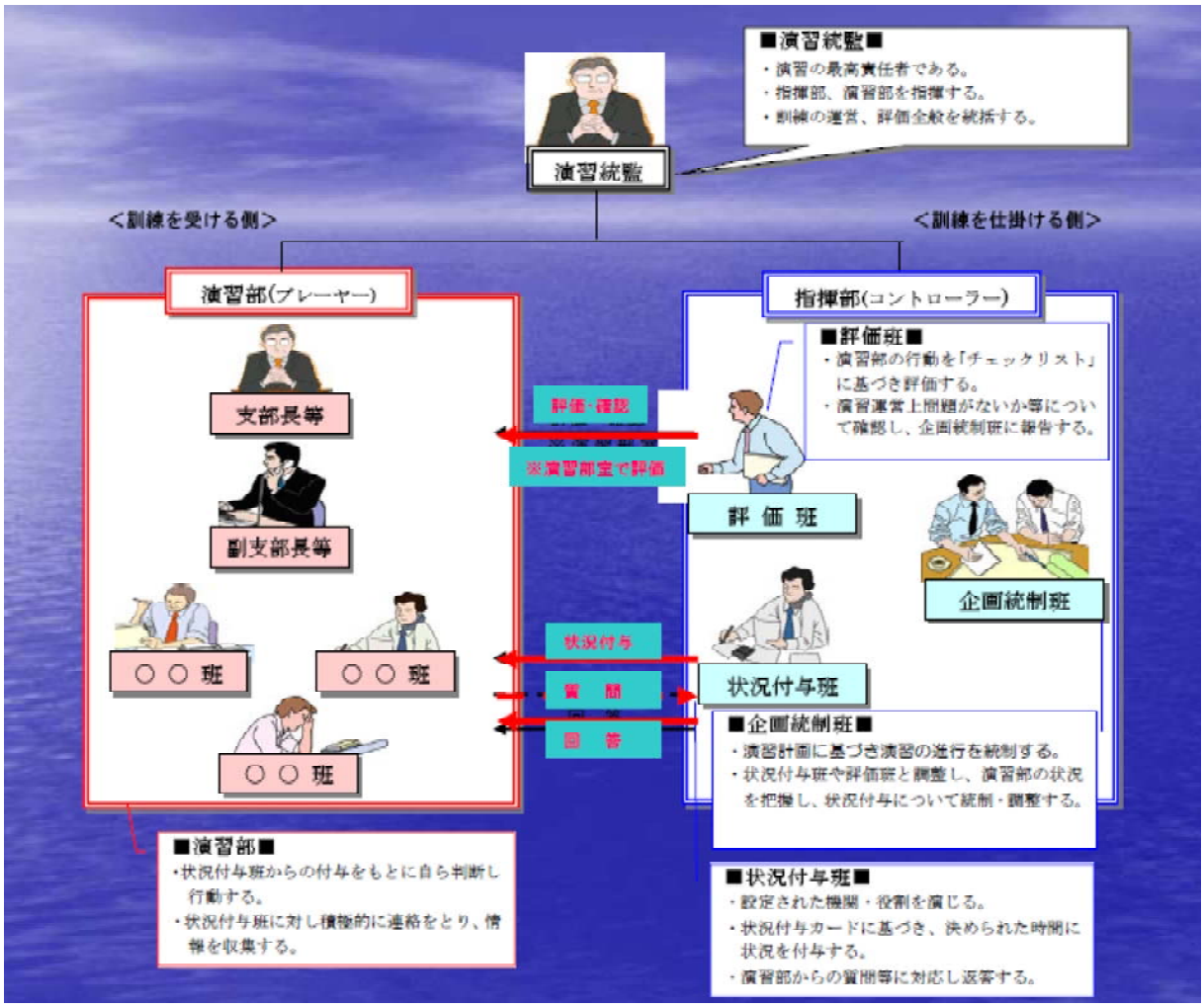
３．ロールプレイング演習とは

１）　災害対策支部（秋田河川国道事務所）の運営及び関係機関との情報共有等について、効率的に訓練するための机上訓練。（実際の災害に近い状況（被害想定、演習シナリオ）を作り、災害を机上で疑似体験する。）

２）　訓練を仕掛ける側（指揮部：コントローラー）と、受ける側（演習部：プレーヤー）に分かれて実施する。（コントローラーは演習シナリオを知っているが、プレーヤーは演習シナリオを知らされていない。演習開始時の初期情報（開始までの水位・降雨等）のみ知らされる。）

３）　プレーヤーはコントローラーが演ずる各関係機関からの情報を収集・整理・分析し、状況判断・指導・問題解決に向けた行動を迅速且つ的確に実施できるよう訓練する。

《ロールプレイング演習のイメージ》



４．演習開始前の初期情報

１）水位の状況

（子吉川：矢島水位観測所）

１月２６日　８：１０　水防団待機水位超過

８：５０　はん濫注意水位超過

（子吉川：明法水位観測所）

１月２６日　８：５０　水防団待機水位超過

９：１０　はん濫注意水位超過

（子吉川：二十六木水位観測所）

１月２６日　９：２０　水防団待機水位超過

９：５０　はん濫注意水位超過

※その後も水位は上昇する見込み。

２）体　制

・秋田河川国道事務所・・・　災害対策支部は、子吉川矢島水位観測所において、２６日８：１０に水防団待機水位を超えたことから、同日８：１５に注意体制を発令。その後同観測所で８：５０にはん濫注意水位を超えたことから、８：５５に注意体制→警戒体制に移行している。

・由利本荘市・・・・・・・　子吉川矢島水位観測所において、２６日８：５０にはん濫注意水位を超えたことから、同日９：００に災害対策本部を設置している。

５．演習実施・・・・１０：００～１４：００

コントローラーから付与される情報を基に、「水位」「河川管理施設の被害状況」「水防活動状況」「内水被害状況」「避難活動」「要援護者支援」「災害対策車要請」「災害復旧工法検討」等について、各班において、他機関との情報連絡を図りながら検討・判断・指示等の訓練を行います。

用 語 の 説 明

水防団待機水位	水防団が出動準備する目安の水位
はん濫注意水位	水防団が出動する時の目安の水位
避難判断水位	避難行動の判断の目安となる水位
はん濫危険水位	堤防のないところや、低いところで河川がはん濫するおそれのある水位

【 記 者 発 表 先 】

秋 田 県 政 記 者 会

《　問い合わせ先　》

国土交通省　東北地方整備局　秋田河川国道事務所
秋田市山王１丁目１０－２９
ＴＥＬ　０１８－８２３－４１６７
副　所　長　　高橋　淳　　（内線２０４）
調査第一課長　　天野　厚毅　（内線３５１）